

2761690177

「孤立」をさせない支援を



いつまで続くか不定期発行

発行No. 003

16-90177

そ

もそもハントン訪問看護ステーションがなぜグループホームを作ったのか。「あんな儲からないものを・・・」と不思議がらることがあります。今日はその理由をお話します。

① 代表者の西井が精神保健福祉士の資格勉強をしていく中で、地域に退院後の受け皿が全国的に充足していないことを知ったから。

② 吹田で実施されていた退院促進会議でも、退院後の生活に困っていることが度々問題になつていたから。

③ 訪問看護という医療だけではなく福祉のスタンスを学ばなければ地域看護が片手落ちになつてしまふのではないかと考えたから。

④ グループホームって「なんだか面白そう」と思ったから。

こんな理由で始めたグループホームですが、実際には訪問看護だけではわからない利用者さんの一面を知ることもあり、勉強になることがあります。

大赤字なのはなんとかしないといけませんが、今後も頑張ります。

(サービス管・T)

「食べる。」

利用者さんとお昼を食べに行ったりします。
ラーメンが人気です。



Q: 訪問看護は緊急出動は結構あるものなのでしょうか?

A: ほとんどありません。

高齢者を対象としている訪問看護ステーションさんは、緊急電話・緊急出動ともにあるそうです。“お星さまになるかもしれない利用者さん”が多く、やむを得ないです。

けれどハントンの場合は、電話対応で済むことがほとんどです。出動は年間に1件とか2件とかですね。

一口に訪問看護と言っても、事情は色々です。

トの話
パレット

Q and A

コーナー